

# 令和2年度 セミナー 教科リフレクションシート

実施日	教科	名前	単元・題材名
6月17日(水)	体育科		保健「体の発育・発達」

## 目指す子供の姿

本時では、シルエットクイズの場面において「どちらがどちらのシルエットなのか」想像を基に考え、それらを伝え合いながら、年齢とともに成長していくこと、それらには特徴があるということに気付いていく姿、思春期に起こりえる体の変化について悩むことのないよう他者の意見を聞き、一人一人の違いを受け入れながら自分にできることと関連付けていく姿を通して、思春期には体つきに変化が起こり、個人差や男女の特徴が表れることを知り、それを使っていく力を身に付けていく。

## 手立て

### ①「何を学ぶか」の明確化～課題への必要感を生む問題場面への出合わせ方(手立て②ア)

本時では、シルエットクイズを提示する際、幼児期では全員が「わかりにくい」という立場となるようにし、思春期では「わかるかもしれない」という立場を引き出しながら、「なぜ、わかるのか」と問うことで、『大人に近づくと体にどんな変化が起こるのか』について問題意識をもてるようにしていく。

### ②「何を学ぶか」の明確化～課題を焦点化し、課題解決に繋がる発問(手立て②イ)

本時では、思春期に大人への体の変化が起こることを学び、個人差はあっても悩む人がいる事実に触れた上で「わかから毛が生えてきて気になっているようです。このあなた(シルエット)に自分は、どんな言葉を掛けてあげますか?」と問い、自分自身がシルエットに語り掛けられるようにする。

### ③「何を学んだのか」を実感できる振り返りの可視化～②の課題に即した自己評価・他者評価

本時では、②と同様の問いを、次は立場を変えて考えることを通して、学んだことと繋がる自分なりの解釈ができるようにする。また、他者の考えに触れることにより、自分なりの解釈が広がるようにしていく(学習カードの活用)。

## 1. 研究協議を経た成果と課題

	子供の姿・反応	教師の姿・関わり
+	〇〇〇:このままじゃ、まだ全然わ	29 〇〇〇さんが言うまだわから
+	からないからまだ成長させてほしい。+	ないという理由は、みんなはなんとなく
+	+	わかる?じゃあ、もう少し成長させよう
+	C:うんうん。+	か。+
+	+	30 これくらい成長させたらどう?ど
+	C:あ～あ～、わかるわかる。+	っちがどっち?+
+	〇〇〇:Aがママで、Bがパパ。+	31 え?〇〇〇さんも同じ?+
+	〇〇〇:Aがママで、Bがパパ。+	32 〇〇〇さんどうぞ。+
+	〇〇〇:〇〇〇が言っていたんだけ	33 あ～格好が大事なんだねそしたら
+	ど。(〇〇〇:男の子ぽいポーズを見	ね。+
+	せる).....Bは短パンみだいの	34 あ～まだはっきりわからないん
+	願っているし.....+	だ。+
+	C:もう少し成長させて+	35 え～ちなみに髪の毛は?大人を指
+	+	さし、え?髪の毛は?+
+	+	+
+	〇〇〇:大人ではどちらも髪は長いけ	36 じゃあ、もっと成長させるとわか
+	ど+	るかもしれないから、今日のめあてに繋
15:00+	+	がるかもしれないんだけど。+
+	+	

・男女の違いに目が向けられるのは、もう少し大人に近づいた段階で見えてくるものという気付きを子供たち同士のLs・Fsの発揮の中で引き出すことができた。

・シルエットクイズを通して、小さい頃には変化がわからないという立場を出させることで、「大人に近づくと連れて、変化が起きるだろう」という課題意識に繋がる場面となった。

21:00	<p>● : (挙手) ♪</p> <p>● : 髪の毛。 ♪</p> <p>● : けど、男子でも、髪の毛が長い人もいるから。Bでは、なんというか、う～ん・・・なんか、言っていないかわかんないんだけど、Aはおっばいが大きくて・・・ ♪</p> <p>C: ははは (笑いが起きる) ♪</p> <p>C: ● が言にくいことを・・・ ♪</p>	<p>44 みんなの中には言にくいことや、言いやすいことが色々混ざっているよだから、まず言いやすいことからでもいいよ。なんで、はっきりわかるの? ♪</p> <p>45 あ、いまして待つことができましたよね。それがあなた (●) にとって大事だよ。どうぞ。 ♪</p> <p>46 ● が言にくいことをいつてくれたことが、はっきりわかるポイントだ言うこともわかったね。 ♪</p>
-------	---	--

27:00	<p>● : 少し下ネタになってしまいうのかもしれないけど、性器の周りに毛が生える。教科書に書いてあった。 ♪</p> <p>C: (教科書を開く) ♪</p>	<p>53 それを下ネタと言うことが違うからね。 ♪</p> <p>54 あ、それは、このシルエットだけでは、わからないことだよ。 ♪</p> <p>55 では、教科書でも調べてみましょうか。 ♪</p>
-------	--	--

31:00	<p>● : 成長しているんだね。 ♪</p> <p>● : 成長している証拠だよ。 ♪</p> <p>● : (挙手) ♪</p> <p>● : わき毛をそらない方がいいよ。長生きできないから。 ♪</p> <p>● : 成長すると毛が生えてきたりするから、髪も同じで赤ちゃんの時は生えていないけど、年が上になると髪は生えてくるから。 ♪</p>	<p>61 皆さん、このシルエットさんがいます。この人がこんな悩みを持っています。「わきから毛が生えてきて。」 ♪</p> <p>62 あ～なんかもう書けそうですね。 ♪</p> <p>63 ● さんの考え、あと● さん、さっきなんて言っていたっけ? どうしてそう考えたの? ♪</p> <p>64 う～ん。みんなだったら、なんて言うか、そのカードに書いてみてください。 ♪</p>
-------	--	---

・「言にくいことをはっきり言ってくれたから、わかるポイントもある」「下ネタということではない。この話はシルエットだけではわからないってこともある」という教師の指導と評価をすることで、この2名がLsの発揮に繋がる場面となり得た。

・しかし、その後、子供同士を繋ぐことができず、Ls・Fsの発揮が見られなかった。

・「成長しているんだね」の言葉は、ねらいに迫る言葉ではあるが、どこか他人事のような薄い反応であった。悩みについて考える際、もし自分がその人になったら、友達がその人だったらなどの場面設定を明確にする必要があった。

## 2. 授業者および教科担当者からの本時の考察と評価改善の見通し

### ●今後の教科提案改善と授業改善の見通し

- シルエットクイズを通して、男女の違いは「体の大きさ」「髪の毛の長さ」「服装」「格好・仕草」などから判断できるという意見やそうではないという意見が出され、Ls・Fsの発揮によって、それらは、成長と共にわかってくるであろうという課題意識まで繋がる展開を構想できた。
  - 一方で、シルエットクイズでは、「体への着目」が薄くなってしまい、本時のねらいにある「体の発育・発達」へ繋がらない要素が多く出てきたことは課題であった。シルエットのみではなく、実際の写真や正面から見たシルエットなど、ねらいに迫る提示の工夫が必要であった。
  - 「言っているのかわからないけど、Aの方がおっぱいが大きくて・・・」の発言や「少し下ネタになってしまうかもしれないけど・・・」という発言が出されたこと、それらを評価することができた。その考えをLsに生かすこともできる場面が生まれていた。
  - 一方で、Lsとして発揮するために、教師が他の児童へ問い返すなどの関わりが薄くなり、その子の発言が異質なものとして扱われる状況になってしまった。「言いにくいことも言ってくれたことではっきりわかるポイントが増えたわけだけど、考えを繋げられる人はいるかな」など、気付きを広げていく関わりが必要であった。
  - ケーススタディで用いた「わきから毛が生えてくる」というものは、男女問わず、みんながなり得るものであったため、一人一人が考えるきっかけとなるものだった。また、男女の違いがあることのみならず、前時に学んだ個人差があることについても関連付けることができるケースだと考える。
  - しかしながら、存在しない空想の人を思い浮かべることで、「大丈夫だよ」「成長しているってことだね」など、軽い雰囲気での発言となって表出され、出てきた言葉をそのまま使えばよいという姿になってしまった。悩みを解決していく姿に繋げるためには、「自分がその人だったら」等、立場を置き換えたり、「周りにはそういう人がいないのに」等、状況をある程度設定したりする問いを促すことで、自分事として考え始める子供の姿が生み出せたのではないかと考える。
- 目指す子供の姿のねらいとなっている「思春期には体つきに変化が起こり、個人差や男女の特徴が表れることを知り」はできたとしても、「それを使っていく力」というねらいには迫れず、深い学びとはならなかった。使っていくためには、「自分で（友達と共に）男女の特徴に気付くこと」「自分事になること」そして、前時までの学び「個人差があること」を出し合える展開にしていく必要があった。

## 6. 本時の展開 (2/4)

## (1) 本時の目標

男女の体つきの変化について、共通点や相違点に着目し、変化していく体に気付いている人の気持ちを想像したり自分事として考えたりすることを通して、思春期には体つきに変化が起こり、個人差や男女の特徴が表れることを知り、それを使って口述したり、カードに記述したりすることができる。

## (2) 本時の展開

<b>学習活動</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">児童・生徒の姿</span> 教師の働きかけ (○発問、△補助発問、□指示・説明) <span style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">手立て</span>	<b>【評価の観点】</b> ◇評価の内容 ・指導上の留意点												
<p><b>1 1/2成人式プロジェクトと前時の学習カードから振り返りを行う。</b></p> <p>○前回の学習で、個人差について考えている人が多かったようですが、そう考えた人は、何を言いたいのか想像できる人はいますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">       ・一人一人、成長の仕方は違うということ。・だから、あまり気にしすぎないということ。        ・そういったことで人を傷つけてはいけないということ。     </div> <p>□プロジェクトにも繋がる大切な視点ですね。今日も、成長・「体の発育・発達」について考えていきましょう。</p> <p><b>2 シルエットクイズから、性別を想像する(手立て②)。</b></p> <p>○さて、問題です。ここに、「○○さん」と「○○さん」がいます。どちらが、どちらでしょう？ (子供シルエット)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">       ・どちらかな？よくわからないぞ。・どっちもほとんど同じ。        ・これじゃ、よくわかんない。     </div> <p>○少し大きくなった「○○さん」と「○○さん」です。これなら、どちらが、どちらかわかりますか？ (思春期シルエット)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">       ・わかるよ。たぶん、右が・・・。左が・・・。・いつ頃からわかるんだろう。     </div> <p>○なぜ、わかったんですか？色々理由がありそうですね。  <b>【大人に近づくと体にどんな変化がおさるのでしょうか？整理してみよう！】</b></p> <p><b>3 ワークシートを配り、大人シルエットを見ながら、特徴を探し出す。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">       ・わねがふくらんでいる。・がっちりしている。・ひげが生えてくる。     </div> <p>△何か共通していることはありますか？        △外見だけではなく、他にも特徴を見つけている人がいるようですが、外見以外に何か気付いたことはありますか？</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;"><b>【男】</b></td> <td style="width: 34%;"><b>【共通】</b></td> <td style="width: 33%;"><b>【女】</b></td> </tr> <tr> <td>・ひげ</td> <td>・わき毛</td> <td>・丸みがある</td> </tr> <tr> <td>・声が低くなる</td> <td>・性器の周りの毛</td> <td>・おね</td> </tr> <tr> <td>・がっしり</td> <td></td> <td>・声が低くなる</td> </tr> </table> <p>□色々な変化が起きますね。しかも、男女それぞれに特徴があります。このような変化が起こる時期を「思春期」と呼びます。</p> <p>○「思春期」には、悩みを感じる人がいるみたいですが、想像できますか？</p> <p><b>4 思春期に起こりえる体の変化について、自分事として考える(手立て②)。</b></p> <p>○「これ(シルエット)はあなたです。あなたは、わきから毛が生えてきて気になっているようです。このあなた(シルエット)に自分は、どんな言葉を書けてあげますか？」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">       ・まだ、慣てなくて大丈夫。自分なりのペースで成長していこう。        ・周りの人には成長が早い人もいるから、自分だけではないし、人それぞれなんだよ。        ・悩む時は、友達や先生に相談してごらん。一人で悩まないで。個人差があることだからね。     </div> <p>△でも、周りの人は、毛が生えていない状況だとしたら・・・？</p> <p><b>5 本時で学んだことを活用し、問いに対する考えを学習カードに記述する(手立て③)。</b></p> <p>○1/2成人式を迎えるみなさんも、大人に近づいていきますね。みなさんが成人式を過ぎて大人になった際、いつか自分の子供から、「最近歌のソプラノパートが歌いづらくなってきた」と相談されたら、なんと声を掛けてあげますか？</p>	<b>【男】</b>	<b>【共通】</b>	<b>【女】</b>	・ひげ	・わき毛	・丸みがある	・声が低くなる	・性器の周りの毛	・おね	・がっしり		・声が低くなる	<p>・個人差について、自らの成長を肯定的に捉えられている内容をひろおう。</p> <p>・シルエットは、幼年期、思春期、青年期の3段階準備する。        ※そうすることで、変化が表れやすい時期を捉え、どんなところが変化し始めているの着目しやすい状態となり、本時の課題と結び付く。</p> <p>・1/2成人式プロジェクトと関連させ、大人になることについて考える必要性を生み出す。</p> <p>・発言を促すのではなく、学習カードの記述から教師が紹介する。</p> <p>・過度な表現や言い回し、偏見が生まれるような捉え方がないか確認する。</p> <p>・男女の特徴が板書でわかりやすく見えるようにする。</p> <p><b>【知・思】</b></p> <p>◇体の発育・発達は個人差があること、男女それぞれの特徴があることを知り、生活の仕方などから課題を見付け、解決に繋がる考えを発表したり、カードに書いたりしている。  <b>【学習カード、発言】</b></p> <p>・「1/2成人式を迎える一人として」という視点で考える雰囲気を作る。</p>
<b>【男】</b>	<b>【共通】</b>	<b>【女】</b>											
・ひげ	・わき毛	・丸みがある											
・声が低くなる	・性器の周りの毛	・おね											
・がっしり		・声が低くなる											

## 6. 本時の展開 (2/4)

## (1) 本時の目標

男女の体つきの変化について、共通点や相違点に着目し、変化していく体に気付いている人の気持ちを想像したり自分事として考えたりすることを通して、思春期には体つきに変化が起こり、個人差や男女の特徴が表れることを知り、それを使って口述したり、カードに記述したりすることができる。

## (2) 本時の展開

<b>学習活動</b> <span style="float: right;">【児童・生徒の姿】</span> 教師の働きかけ (○発問, △補助発問, □指示・説明) <span style="float: right;">手立て</span>	<b>【評価の観点】</b> ◇評価の内容 ・指導上の留意点
<p><b>1 1/2成人式プロジェクトと前時の学習カードから振り返りを行う。</b></p> <p>○前回の学習で、個人差について悩んでいる人に声を掛けてあげましたね。自分や友達 <b>が悩んだ場合も、同じように声を掛けてあげられますか？</b></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・一人一人、成長の仕方は違うということ。・だから、あまり気にしすぎないということ。          ・そういったことで人を傷つけてはいけないということ。</p> </div> <p>□プロジェクトにも繋がる大切な視点ですね。今日も、成長・体の発育・発達について考えていきましょう。</p> <p><b>2 シルエットクイズから、性別を想像する(手立て②)。</b></p> <p>○さて、問題です。ここに「OOさん」と「OOさん」がいます。どちらが どちらでしょう？ (子供シルエット)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・どちらかな？よくわからないぞ。・どっちもほとんど同じ。          ・これじゃ、よくわかんない。</p> </div> <p>○少し大きくなった「OOさん」と「OOさん」です。これなら、どちらが、どちらかわかりますか？ (思春期シルエット⇒男女差がわかる写真等提示)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・わかるよ。たぶん、右が・・・、左が・・・、いつ頃からわかるんだろう。</p> </div> <p>○なぜ、わかったんですか？色々理由がありそうですね。  <b>大人に近づくとも体どんな変化がおこるのでしょうか？整理してみよう！</b></p> <p><b>3 ワークシートを配り、大人シルエットを見ながら、見分けポイントに印をつけよう！</b></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・むねがふくらんでいる。・がっちりしている。・ひげが生えてくる。</p> </div> <p>△どこに印をつけたかな？同じところにつけた人？違うところにつけた人？</p> <p>△外見からは、男女の差がわかりにくいところ印をつけた人もいたんだけど、外見以外に何が気付いたことはありますか？</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">【男】 <span style="margin-left: 100px;">【共通】</span> <span style="margin-left: 100px;">【女】</span></p> <p style="text-align: center;">・ひげ ・声が低くなる ・がっちり <span style="margin-left: 100px;">・わき毛 ・性器の周りの毛</span> <span style="margin-left: 100px;">・むね ・声が低くなる ・丸みがある</span></p> </div> <p>○色々な変化が起きますね。こういった時には、悩みを感じる人がいるみたいですが、想像できますか？</p> <p>○人より早く体の変化が起きたり、人とは違う時期に成長したりしたら、皆さんはどう思いますか？</p> <p><b>4 思春期に起こりえる体の変化について、自分事として考える(手立て③)。</b></p> <p>○「これ(シルエット)はあなた(自分)です。あなたは、わきから毛が生えてきて気になっているようです。このあなた(シルエット)に自分は、どんな言葉を掛けてあげますか？」</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・また、慌てなくて大丈夫。自分なりのペースで成長していこう。          ・周りの人には成長が早い人もいるから、自分だけではないし、人それぞれなんだよ。          ・悩む時は、友達や先生に相談してごらん。一人で悩まないで。個人差があることだからね。</p> </div> <p>△でも、周りの人は、毛が生えていない状況だとしたら・・・？</p> <p><b>5 本時で学んだことを活用し、問いに対する考えを学習カードに記述する(手立て④)。</b></p> <p>○自分が「他の人に比べて、高い声が出にくくなり合唱練習が苦しい」と思い悩んだとしたら、あなたは自分自身になんと声を掛けてあげますか？</p>	<p>・個人差について、自らの成長を肯定的に捉えられている内容をひろう。</p> <p>・シルエットは、<b>幼児期、思春期、青年期の3段階準備する。</b>          ※そうすることで、変化が表れやすい時期を捉え、どんなところが変化し始めているの着目しやすい状態となり、本時の課題と結び付く。</p> <p>・1/2成人式プロジェクトと関連させ、大人になることについて考える必要性を生み出す。</p> <p>・発言を促すのではなく、学習カードの記述から教師が紹介する。</p> <p>・過度な表現や言い回し、偏見が生まれるような捉え方がないか確認する。</p> <p>・男女の特徴が板書で  かりやすく見えるようにする。</p> <p><b>【知・思】</b></p> <p>◇体の発育・発達には個人差があること、男女それぞれの特徴があることを知り、生活の仕方などから課題を見付け、解決に繋がる考えを発表したり、カードに書いたりしている。</p> <p><b>【学習カード、発言】</b></p> <p>・「1/2成人式を迎える一人として」という視点で考える雰囲気を作る。</p>